

やまぐちバイオ関連産業推進協議会 令和元年度取組実績

1 会員相互の交流、情報交換、各種連携の場の創出

○ やまぐちバイオ関連産業推進協議会幹事会の開催

〔日 時〕 令和元年 8 月 5 日（月）

〔場 所〕 山ログランドホテル（山口市）

〔内 容〕 「統合イノベーション戦略及びバイオ戦略 2019」
の紹介

平成 30 年度の活動報告、令和元年度の活動方針、意見交換等

〔出席者〕 中心的な役割を担う主要な構成機関の代表者で構成（10 名）

〔事務局〕 山口県商工労働部（新産業振興課）、産業戦略部



2 バイオ関連産業の動向に関する情報収集及び提供

(1) 「竹・木質系バイオマス資源利活用促進セミナー」の開催

バイオ関連分野のイノベーション創出領域の一つとして、未利用バイオマス資源の有効利用による環境負荷の低減に取り組んでおり、これまで本県の地域資源でありながら、利活用が進んでいない「竹・木質系バイオマス」を再生可能な循環型地域資源として、その利活用に向けた多様な可能性や課題について事業展開の先進事例などから学ぶ「竹・木質系バイオマス資源利活用促進セミナー」を開催

〔日 時〕 令和元年 7 月 16 日（火）

〔場 所〕 山口県産業技術センター（宇部市）

〔概 要〕 出席者 約 120 名



■基調講演

「竹・木質系バイオマス資源利活用の可能性と課題」

九州工業大学 客員教授 西田 治男 氏

■実践例の紹介

① 「南関モデル（熊本県）の取組と現状について」

株式会社 タケックス・ラボ 代表取締役社長 岡田 久幸 氏

② 「『笹サイレージ』®開発の取組と現状について」

大和フロンティア株式会社 代表取締役 田中 浩一郎 氏

(2) アグリビジネス創出フェア 2019 へ出展

バイオテクノロジー関連の市場・技術動向やユーザー情報等の収集、研究開発・事業化の促進を目的として、県内企業や大学等の研究機関の技術／研究シーズ等を出展



〔日 時〕 令和元年 11 月 20 日（水）～22 日（金）

〔場 所〕 東京ビッグサイト（東京都）

〔概 要〕 山口県産業技術センター、山口県農林総合技術センター、山口大学農学部が共同して、8 テーマの出展

(3) ホームページ、メール等を活用した情報発信 〔随時〕

協議会ホームページや協議会会員登録メールあて、競争的資金の公募案内や、バイオ関連分野に係るセミナー開催等の情報発信

(4) 他機関との連携

後援等による他機関が実施するセミナー等への参加機会の拡大

○「次世代シーケンサーを用いた RNA-seq 解析セミナー」の開催

次世代シーケンサーを用いた RNA-seq 解析の方法や原理を説明し、解析手法から応用事例等を紹介するセミナーを開催

〔日 時〕 令和元年 10 月 10 日（木）

〔場 所〕 山口大学医学部キャンパス霜仁会館（宇部市）

〔概 要〕

- 中国地方バイオネットワーク受託解析の紹介
中国地方国立大学遺伝子実験施設長
- RNA-Seq、miRNA やエピゲノム解析など応用例の紹介 (株)イルミナ
- Ion AmpliSeq のシンプルかつ迅速なワークフローのご紹介
サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン(株)
- RNA-seq 解析における 2 次・3 次解析ソフトのご紹介 (株)キアゲン
- RNA-seq データを用いたパスウェイ解析 IPA の活用例
(株)トミーデジタルバイオロジー
- 山口大学での解析事例のご紹介
RNA-seq や SAGE 解析、融合遺伝子の検出や TRIO 解析、3 次元培養からの解析など特殊事例 山口大学大学研究推進機構 水上教授
- 山口大学遺伝子実験施設 次世代シーケンス解析関連機器の見学